**タイトル：BDORT医学会の抄録書式について（14ポイント）**

**‐必要ならサブタイトル（14ポイント）‐**

（12ポイントで改行いれる、以後すべて12ポイント）

**筑波太郞M.D., Ph.D., Cert. ORT-MD (2 Dan)1),**

**福岡 幸 D.D.S., Ph.D., Cert. ORT-DDS（1Dan）2)、**

**久留米次郎B.Sc., Lac.3)**

**1) BDORT内科クリニック、東京**

**2) BDORT歯科クリニック、名古屋、愛知県**

**3) ○○県BDORT研究会、○○県**

**(Correspondence: e-mail:info@bdort.net, TEL:0942-38-4181, FAX:0942-37-4131)**

（改行いれる）

【目的】

このサンプルは余白の設定などを行っておりますので、概ねそのまま使用することができます。ただし、Macで作成しているため、Windowsにそのまま適用できるかはわかりません。下記の記載に従って抄録原稿を作成して下さい。

【対象と方法】

1）原則としてMicrosoft Word で作成して下さい。

2）抄録原稿は日本語・英語共にA4見開き2ページ以内（写真・図を含む）に収め、極力空白が無いようにお願い致します。

3）余白は左右上下25 mmに設定して下さい。

4）文字は日本語はMS明朝、英語はTimes New Romanを用いて下さい。

5）文字の大きさは、タイトル・サブタイトル（ある場合）は14ポイント太字、発表者名と所属は12ポイント太字、本文12ポイントとし、各々の間に改行を入れて下さい。

6）Acupuncture & Electro-Therapeutics Research The International Journalに掲載を希望される方は日本語・英語両方の抄録を提出して下さい。

なお、英文は必ずネイティブのチェックを受けてご投稿ください。

また、掲載を希望されない場合でも、プログラム作成の都合上、演題名、氏名、所属などの英語表記のみ別紙でご提出下さい。

7）図などの転載がある場合、必ず引用元を明記して下さい。

8）略語（Abbreviation）を用いる時は必ず読んだ人がわかる形にして記載して下さい。オーリングテストについては、最初のみBi-Digital O-Ring Test (BDORT)と記載し、以後はBDORTで統一して下さい。

9）この例では、目的・方法・結果・考察・結語と分けてありますが、症例報告その他の場合、この形式でなくても結構です。

10）参考文献を入れて下さい（ない場合には不要です）。引用形式はAcupuncture & Electro-Therapeutics Research The International Journal誌に準じて下さい。

【結果】

抄録原稿はメールに添付して大会事務局　info@bdort.netまで送付して下さい。

【考察】

ご不明な点がありましたら、大会事務局までメールでお問い合わせ下さい。

【結語】

多くの先生方の演題提出をお待ちしております。

【参考文献】

引用形式はAcupuncture & Electro-Therapeutics Research The International Journal誌に準じて下さい。

その他、過去の抄録集を参考に作成して下さい。